

コンスタンツェ レンハート



コンスタンツェ レンハート
理学博士 理学修士 (生物学)

ドイツ弁理士
欧州特許弁理士
欧州商標弁理士
パートナー (PartGG上)

1975 年 ケルン, ドイツ

言語: ドイツ語, 英語

専門分野: バイオテクノロジー, 薬理学, 化学

✉ lenhard@mueller-bore.de

履歴

レンハート氏はハイデルベルク大学 (Ruprecht-Karls-Universität Heidelberg) において1994年から2000年まで生物学を専攻し、主に分子生物学を研究。その間、アメリカ、カリフォルニア州エメリービルのChiron Diagnostics社の分析開発部においてHIV診断に関する研修を受ける。2000年、ハイデルベルクのドイツ癌研究センター (Deutsches Krebsforschungszentrum Heidelberg) の応用腫瘍ウイルス学部にて論文「B型肝炎ウイルスXタンパク質の自然発生的変異体の特性化」で修士課程を修了する。

2000年から2001年にかけて、ドイツ、ノイヘルベルクのGSF国立環境健康研究センター (GSF Forschungszentrum für Umwelt und Gesundheit) の分子ウイルス学研究所にてC型肝炎ウイルス (HCV) の抗原を発現する組み換えワクシニアウイルスアンカラ (MVA) の製造に関わる科学プロジェクトに参加。2001年より2003年までミュンヘン大学 (Ludwig-Maximilians-Universität München) の大学病院にて博士課程に就き、論文「結腸直腸癌患者の排泄物中の腫瘍DNA検出のためのスクリーニング検定法の開発」を発表し博士号を取得する。

当ミュラーボレおよびドイツ特許商標庁、ドイツ連邦特許裁判所にて実務経験を重ね、2007年にドイツ弁理士資格、2008年に欧州特許弁理士資格を取得。

2003年に当ミュラーボレに加わり、2011年にパートナーとなり現在に至る。

専門分野

専門分野は生物学、分子生物学、生化学、化学、バイオテクノロジー、薬理学などである。